



平成 20 年 4 月 8 日

各 位

会 社 名 中部瓦斯株式会社
代表者名 代表取締役社長 中村 捷二
(コード番号 9 5 4 0 名証第 2 部)
問合せ先 広報グループ マネージャー 奥田 健
(TEL 0 5 3 2 - 3 1 - 7 1 4 1)

静岡－浜松間のパイプライン建設について

中部ガス株式会社（取締役社長 中村捷二、以下「中部ガス」）及び静岡ガス株式会社（取締役社長 岩崎清悟、以下「静岡ガス」）は、共同で事業会社を設立し、2012年末の完成を目指して、静岡県静岡市から浜松市にいたる天然ガスパイプラインを建設いたします。完成後は、このパイプラインを通して静岡ガスから中部ガスにガスが供給されることとなります。

近年、二酸化炭素の削減など、地球環境問題への対応が喫緊の課題として求められる中、環境への負荷が少ない天然ガスに対する社会の期待がますます高まっております。

中部ガス及び静岡ガスは、将来にわたり増大が予測される静岡県中西部地域を中心とした天然ガス需要に対し、安定的かつ経済的な天然ガス供給体制を確立することを目的に、静岡－浜松間を結ぶパイプライン建設ならびにガスの供給について、かねてより両社で検討してまいりましたが、本日正式に合意いたしました。

静岡－浜松間を結ぶパイプラインのうち、静岡市駿河区の安倍川右岸から磐田市の太田川右岸までの約 7 6 k m のパイプライン「静浜（しずはま）幹線」は、本年 5 月末を目処に両社均等出資により設立する「静浜パイプライン株式会社」が建設いたします。

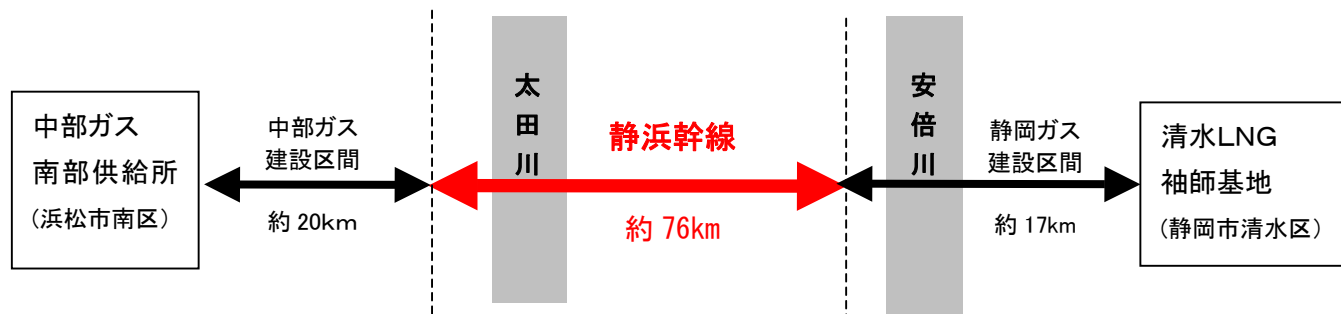
また、各社から「静浜幹線」までの連結パイプラインについては、静岡ガスが子会社「清水エル・エヌ・ジー株式会社」（以下「清水 LNG」）袖師基地（静岡市清水区）から安倍川右岸まで（約 1 7 k m）を、中部ガスが南部供給所（浜松市南区）から太田川右岸まで（約 2 0 k m）をそれぞれ建設し、「静浜幹線」に接続いたします。

このパイプラインの完成により、中部ガスは、既存導管網の東端から新たにガスの供給を受けることが可能になり、管内の供給安定性及び供給能力が大幅に向上します。また、静岡ガスは、清水 LNG 袖師基地の稼働率が高まり経済性の向上が見込まれます。

中部ガス及び静岡ガスは、天然ガスの普及拡大と安定供給を通して、これからも地域社会、お客さま、ならびに株主の皆さまの信頼とご期待に応えていきたいと考えております。

<静岡ー浜松間パイプラインの概要>

1. 区 間 : 清水LNG袖師基地（静岡市清水区）～中部ガス南部供給所（浜松市南区）
2. 仕 様 : 設計圧力約7MPa、管径400mm及び500mm
3. 総 延 長 : 約113km（静岡ガス建設区間～静浜幹線～中部ガス建設区間）
4. 投資予定総額 : 約350億円
5. 工 期 : 着工予定2009年、完成予定2012年
6. 供用開始 : 2013年



本件に関するお問い合わせ先

中部ガス 広報グループ 担当 奥田
静岡ガス コーポレートサービス部 広報・IR担当 小杉

Tel. : 0532-31-7159

Tel. : 054-284-4141